

第三期岩崎式日本語の格による分類	現在の言語学の分析		
	他動詞	自動詞	能格動詞
具格言語で主体を格標識	私が扉を作る。	私が移住する。	(私())糸()張る。
及格言語で主体を格標識	私が扉を閉める。	私が結婚する。	(私())犬()伴う。
希格言語で主体を格標識	私が海を好む。	私が動揺する。	(私())悲しさ()増す。
能格言語で主体を格標識	私が海を見る。	私が振り返る。	(私())髪()巻く。
意格言語で主体を格標識	私が元気を出す。	私が泣く。	(私())目()閉じる。
活格言語で主体を格標識	私がくしゃみをする。	私が転ぶ。	(私())着物()はだける。
主格言語Ⅰで主体を格標識	私が声を出している。	私が座っている。	(私())紐()結んである。
主格言語Ⅱで主体を格標識	木が花を咲かせる。	家が建つ。	(梅())実()結ぶ。
主格言語Ⅲで主体を格標識	風が花の香を運ぶ。	時間が残る。	(寒さ())厳しさ()増す。
岩崎純一 Copyright (C) http://www.iwasaki-j.sakura.ne.jp/			